

令和8年度施策評価シート（評価対象年度：令和7年度）

基本政策 【分野】	子どもを産み育てやすく豊かな学びで未来を 拓くまちづくり 【子育て・教育分野】	施策	16_生涯学習	所管部長 取りまとめ所属	教育部長 社会教育課		
施策の内容	市民一人ひとりが個性と能力を伸ばし、生きがいのある充実した人生を送れるよう、生涯を通した多様な学習機会の提供を図ります。 また、老朽化した施設の計画的な改修を図るなど、生涯学習環境を整備します。						
めざす姿	生涯を通して学習できる環境や、日頃の学習成果を発揮する場が整い、互いに学び合いながら、生きがいを感じて暮らしています。						
重点事業	地域学校協働推進事業	電子図書館運営事業	図書館・子ども科学館施設長寿命化事業				
施策構成事業	文化振興事業費	生涯学習推進事業費	地域学校協働活動推進事業費				
	公民館活動事業費	公民館維持管理費	図書館・子ども科学館維持管理費				
	図書館運営事業費	子ども科学館運営事業費					
評価							
進捗評価	概ね順調	評価の 判断理由	重点事業は、新しいデジタル資料として、雑誌の閲覧サービスを開始するなど、デジタル手法を活用しながら、誰もが学びに参加できる環境づくりを推進した結果、電子図書館の閲覧者数が増加しました。 地域学校協働活動推進事業においては、推進員の課題共有・連携強化や活動内容の事業周知を進め、計画時の目標を上回る、全ての小中学校で推進員を配置できました。 その他の施策構成事業においても、着実に取組を推進しており、少子高齢化に伴い公民館利用者は減少しましたが、施策全体で概ね順調に進捗していると判断できます。				
施策推進上の課題・ 環境変化	生涯学習の拠点である社会教育施設の老朽化等が進行しており、厳しい財政状況の中で、各個別施設計画に基づく計画的な施設改修や、適切な設備修繕を実施していくことが大きな課題です。 また、少子高齢化が進行する中、地域と学校とが協働・連携する仕組みづくりを促進する必要があります。 地域学校協働活動推進事業においては、市内全小中学校に推進員を配置することができましたが、事業の認知度が低いことが課題となっています。						
評価の経過	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
	順調	概ね順調	概ね順調				
施策推進の方向性							
方向性	継続						
総評・今後の施策 推進方針	読書離れが叫ばれる中で重要なデジタルツールとして電子図書サービスの拡充を図るとともに、施設の長寿命化に向け、図書館・子ども科学館及び公民館施設個別施設計画に基づく計画的な施設改修等に取り組みます。 また、地域学校協働活動推進事業についても、順調に推進員の配置及び研修会の実施ができているため、今後は事業のさらなる周知及び拡大に向け、推進員同士及び学校関係者との課題共有・連携強化を目的とした研修会の開催や、推進員の実施事業への支援を行います。						
成果指標							
成果指標名	現状値	R 5 実績値	R 6 実績値	R 7 実績値	R 8 実績値	R 9 実績値	R 9 目標値(方向性)
指標の定義							
公民館利用者数	156,654人 (R3)	222,443人	223,304人	219,201人			254,000人
公民館施設使用及び講座等への参加者数（WEB講座等視聴者含む）							
図書館資料の利用点数	523,384点 (R3)	528,617点	500,815点	481,938点			539,400点
図書・A V・デジタル資料等の個人・団体貸出数							
生涯学習ができる環境が整っていると感じる市民の割合	28.9% (R4)	29.3%	25.%	32.3%			↗
市民意識調査で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合							
重点事業の取組内容							
事業名	地域学校協働推進事業						
事業内容	地域学校協働活動は、地域住民や学生、PTA、企業等の幅広い参画を得て、子どもを中心に据えた地域づくりをめざし、地域と学校がパートナーとして連携・協働して行う様々な活動で、令和4年度から取組を開始しています。子どもたちが、多様化する環境に対応し成長する過程で、地域社会とのつながり、地域ぐるみで子どもを育てるための活動を推進します。また、コーディネーターとしての推進員の発掘と育成を継続実施します。						
	項 目	令和7年度					
		計画			実績		

取組工程	地域学校協働活動推進員の配置校	10校	14校
	地域学校協働活動にかかる研修会の実施（回数）	2回	2回
令和7年度 取組内容	地域学校協働活動推進員と学校関係者間等との課題共有や連携強化を目的とし、11月及び2月に研修会を実施しました。 市公式ホームページや各種広報媒体等にて制度及び推進員の活動内容について周知を行いました。		
事業名	電子図書館運営事業		
事業内容	情報提供の発信源として図書館資料の充実を図るため、いせはら電子図書館を運営します。		
取組工程	項 目	令和7年度	
		計画	実績
	電子図書館用資料の提供	電子図書館用資料提供の継続	電子図書館用資料提供の継続
	電子図書館学校連携サービス（児童読み放題）の提供	電子図書館学校連携サービスの継続	電子図書館学校連携サービスの継続
	電子図書館システムの維持管理	電子図書館システムの維持管理の継続	電子図書館システムの維持管理の継続
	閲覧用デジタルデータサービスの提供	閲覧用デジタルデータサービス提供の継続	閲覧用デジタルデータサービス提供の継続
令和7年度 取組内容	電子図書用資料の選定・購入及び提供のほか、TRC-DLマガジンの利用開始等、電子図書館の運営を実施しました。		
事業名	図書館・子ども科学館施設長寿命化事業		
事業内容	伊勢原市立図書館・子ども科学館個別施設計画に従い、築50年（令和20(2038)年度）を目安とする長寿命化改修に先立ち、安全性・緊急性に応じた機能回復を図るため、劣化の著しい部位の機能回復修繕を実施します。		
取組工程	項 目	令和7年度	
		計画	実績
	屋上・外壁改修工事	工事	工事
	防火シャッター等安全対策	工事	工事
	給排水衛生設備工事	—	—
	電気設備更新	条件整理（発電機更新）	条件整理（昇降機更新、発電機更新）
令和7年度 取組内容	屋上・外壁改修工事、防火シャッター危険防止装置及び点検用歩廊の設置工事を実施し滞りなく終了しました。		
重点事業以外の取組内容			
令和7年度 主な取組内容	図書館・科学館の空調機設備の修繕や科学館吸収式冷温水機（チューブ洗浄）、みんなのトイレ便座等、経常的修繕を実施しました。		